後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　施策評価シート

１．基本情報

基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり	担当部	危機管理監
基本施策	1	災害に強いまちづくり		
単位施策名称	2	防災体制の充実・強化		
施策の方向性	●迅速かつ正確な情報収集・伝達体制の構築を図ります。 ●避難施設の機能強化や備蓄物資の改善・充実を進めます。 ●被災後において、適時適切な住民等の支援に努めます。			

２．施策目標（施策指標）

No.	目標指標	単位	区分	計画策定時の状況	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
1	避難所敷地内備蓄倉庫整備数（累計）	箇所	目標値		3	5	8	10	10
			実績値	0	3	5	8	10	10
			達成状況		達成	達成	達成	達成	達成
2			目標値						
			実績値						
			達成状況						
3			目標値						
			実績値						
			達成状況						

３．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（施策目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）

R3	府中北小学校、府中東小学校及び福寿館の3箇所に備蓄倉庫を設置し、目標を達成することができました。
R4	府中中央小学校及び府中中学校の2箇所に備蓄倉庫を設置し、目標を達成することができました。
R5	計画どおり備蓄倉庫を設置し、目標を達成しました。
R6	総社会館、南交流センターに備蓄倉庫を設置し、目標を達成しました。
R7	令和6年度までに目標を達成しています。

・評価及び対応方針

R3	備蓄倉庫の設置にあたり、既存の施設（使用していない場所等）を活用し、費用の効率化を図りました。令和7年度の目標である10箇所に向けて、残り7箇所についても施設管理者と調整をとりながら設置を行います。また、備蓄計画に基づき計画的な備蓄を進めます。
R4	避難所運営に必要な物資を確保するため、指定避難所に分散備蓄倉庫を設置しました。令和7年度の目標である10箇所に向けて、残り5箇所についても施設管理者と調整をとりながら設置を行います。また、備蓄計画に基づき計画的な備蓄を進めます。
R5	各指定避難所への分散備蓄倉庫設置を計画どおり進めてきており、令和7年度の目標である10箇所整備に向けて、残り2箇所についても施設管理者と調整をとりながら設置します。 また、備蓄についても、備蓄計画に基づき計画的に進めていきます。
R6	計画通り10箇所に分散備蓄倉庫の整備を完了しました。 備蓄についても、備蓄計画に基づき計画的に進めていきます。
R7	令和6年度までに計画通り10箇所に分散備蓄倉庫の整備を完了しました。 備蓄については、被害想定の見直しを受け、備蓄計画の改定を行いましたので改定後の計画に沿って備蓄を進めています。

【参考】施策の推進に要したコスト（事務事業）　　（単位:千円）

No.	事業名称	R3	R4	R5	R6	R7	計
1	防災体制強化事業	12,083	10,954	14,949	10,065	9,342	57,393
2	老人福祉センター改修等事業	26,870	0	0	0	0	26,870
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
合計		38,953	10,954	14,949	10,065	9,342	84,263

後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

１．基本情報

総合戦略	

事務事業の名称	防災体制強化事業	事業番号	312101
担当部署名	危機管理監　危機管理課		

政策体系

基本目標	3	誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり
基本施策	1	災害に強いまちづくり
単位施策	2	防災体制の充実・強化

２．活動実績

年度	活動実績
R3	○ 府中北小学校・府中東小学校に防災備蓄倉庫を整備し、物資の分散配置を行いました。 ○ 府中町備蓄計画を基に生活必需品等の計画的な備蓄を行いました。 （年度末時点実績） ・食糧　10,900食 ・飲料水　17,579本 ・毛布　1,950枚
R4	○ 府中中央小学校・府中中学校に防災備蓄倉庫を整備し、物資の分散配置を行いました。 ○ 備蓄計画を基に生活必需品等の備蓄を行いました。 （年度末時点実績） ・食糧　12,647食 ・飲料水　20,014本 ・毛布　2,210枚
R5	○ 備蓄計画を基に生活必需品等の備蓄を行いました。 （年度末時点実績） ・食糧　11,583食 ・飲料水　25,330本 ・毛布　2,910枚 ○ 防災行政無線屋外拡声子局のバッテリー交換を行いました。 ○ 府中北小学校、総社会館、府中公民館の避難所開設・運営マニュアルを作成しました。 ○ 府中小学校・府中南小学校・府中緑ヶ丘中学校に防災備蓄倉庫を設置し、物資の分散配置を行いました。
R6	○ 備蓄計画を基に生活必需品等の備蓄を行いました。 （年度末時点実績） ・食糧　13,344食 ・飲料水　28,010本 ・毛布　4,297枚 ○ 総社会館、南交流センターに防災備蓄倉庫を設置し、物資の分散配置を行いました。
R7	○ 備蓄計画を基に生活必需品等の備蓄を行いました。 （年度末時点実績） ・食糧　3,424食 ・飲料水　5,208本 ○ Ｊアラート受信機及び自動起動装置更新を行いました。

３．事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	備蓄品の計画的確保	－	目標値	備蓄	備蓄	備蓄	備蓄	維持・更新
			実績値	備蓄	備蓄	備蓄	備蓄	維持・更新
			達成状況	達成	達成	達成	達成	達成
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法	防災体制の強化を図るため、備蓄品の計画的確保を指標としました。							

４．コスト情報（決算）

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
R3	12,083	0	0	8,467	321	3,295
R4	10,954	179	0	5,866	215	4,694
R5	14,949	0	0	7,494	1,321	6,134
R6	10,065	0	0	0	3,313	6,752
R7	9,342	0	0	5,782	903	2,657
合計	57,393	179	0	27,609	6,073	23,532

5．評価と対応方針（各課評価）

・分析

	（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）
R3	備蓄計画に基づき、備蓄品の適切な在庫管理を行うとともに、計画的な備蓄品の調達を行うことができました。
R4	備蓄計画に基づき、備蓄品の適切な在庫管理を行うとともに、計画的な備蓄品の調達を行うことができました。
R5	備蓄計画に基づき、備蓄品の適切な在庫管理を行うとともに、計画的な備蓄品の調達を行うことができました。
R6	備蓄計画に基づき、備蓄品の適切な在庫管理を行うとともに、計画的な備蓄品の調達を行うことができました。
R7	備蓄計画に基づいた備蓄目標を達成しました。引き続き備蓄品の適切な維持・更新を行います。

・評価及び対応方針

R3	分散備蓄が進む中においても、引き続き計画的な備蓄を行うとともに、備蓄品の廃棄ロスを極力減らすために、備蓄品の有効活用に努めます。また、備蓄品目・種類の多様化を進めていきます。
R4	分散備蓄が進む中においても、引き続き計画的な備蓄を行うとともに、備蓄品の廃棄ロスを極力減らすために、備蓄品の有効活用に努めます。また、備蓄品目・種類の多様化を進めます。
R5	分散備蓄が進む中においても、引き続き計画的な備蓄を行うとともに、備蓄品の廃棄ロスを極力減らすために、備蓄品の有効活用に努めます。また、備蓄品目・種類の多様化を進めます。
R6	分散備蓄が進む中においても、引き続き計画的な備蓄を行うとともに、備蓄品の廃棄ロスを極力減らすために、備蓄品の有効活用に努めます。また、備蓄品目・種類の多様化を進めます。
R7	引き続き計画的な備蓄を行うとともに、備蓄品の廃棄ロスを極力減らすために、備蓄品の有効活用に努めます。また、備蓄計画の改定を行い、備蓄品目・種類の多様化を進めます。

6．評価と対応方針（各部評価）

・分析

	（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）
R3	事業目標どおり府中北小学校及び府中東小学校に備蓄倉庫を設置しました。また、備蓄計画に基づき、備蓄品の適切な在庫管理を行うとともに、計画的な備蓄品の調達を行いました。
R4	事業目標どおり府中中央小学校及び府中中学校に備蓄倉庫を設置しました。また、備蓄計画に基づき、備蓄品の適切な在庫管理を行うとともに、計画的な備蓄品の調達を行いました。
R5	事業目標どおり指定避難所への分散備蓄倉庫設置を進めました。 また、備蓄計画に基づき、備蓄品の適切な在庫管理・計画的な備蓄品調達を行いました。
R6	事業目標どおり総社会館及び南交流センターの2箇所に分散備蓄倉庫を設置しました。 また、備蓄計画に基づき、備蓄品の適切な在庫管理・計画的な備蓄品調達を行いました。
R7	備蓄計画に基づき、備蓄品の適切な在庫管理・計画的な備蓄品調達を行いました。 また、地震被害想定調査の見直しを踏まえ、備蓄計画の改定を行いました。

・評価及び対応方針

R3	備蓄計画に基づき、引き続き計画的な備蓄を行います。また、テントや仮設トイレの設置など避難所の環境整備に配慮する必要があります。協定による物資の調達については、協定締結先との連絡体制や物資の受入れに支障が生じないよう、関係構築に努めるとともに、災害協定の拡充を進めます。
R4	備蓄計画に基づき、引き続き計画的な備蓄を行います。また、テントや仮設トイレの設置など避難所の環境整備に配慮する必要があります。協定による物資の調達については、協定締結先との連絡体制や物資の受入れに支障が生じないよう、関係構築に努めるとともに、災害協定の拡充を進めます。
R5	引き続き備蓄計画に基づき計画的な備蓄を行っていきます。 また、今後の備蓄のあり方については、令和６年１月の能登半島地震を受けて、現在、国や県において行われている検証の結果も踏まえながら検討していく必要があります。
R6	引き続き備蓄計画に基づき計画的な備蓄を行っていきます。 また、今後の備蓄のあり方については、令和７年度に広島県が予定している、「広島県地震被害想定調査結果」や「災害応急救助物資の備蓄・調達方針」の見直しを踏まえながら検討します。
R7	改定した備蓄計画に基づき、備蓄を行っていきます。 備蓄スペースについても引き続き検討を行います。

後期実施計画（令和３年度～令和７年度）　事務事業評価シート

１．基本情報

総合戦略	

事務事業の名称	老人福祉センター改修等事業	事業番号	312102
担当部署名	福祉保健部　　健康推進課		
政策体系			
基本目標	3 誰もが安心・安全、快適に暮らせるまちづくり		
基本施策	1 災害に強いまちづくり		
単位施策	2 防災体制の充実・強化		

２．活動実績

年度	活動実績
R3	○ 福祉避難所の機能向上のため、浴室を集会室等（会議室）に改修し、避難スペースを拡張しました。 ○ 1階器具庫及び1階外機械室を避難所運営に必要な物品を収容する防災倉庫に改修しました。 ○ 浴室の廃止に伴い不用となったボイラー及びソーラーパネルの撤去を行いました。 ○ 避難スペースの拡張に伴い、避難所用品を購入しました。
R4	○ 当該年度の実績なし
R5	○ 当該年度の実績なし
R6	○ 当該年度の実績なし
R7	○ 当該年度の実績なし

３．事業目標（事業指標）

No.	指標名称	単位	区分	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
①	事業進捗率	%	目標値	100	－	－	－	－
			実績値	100				
			達成状況	達成				
②			目標値					
			実績値					
			達成状況					
③			目標値					
			実績値					
			達成状況					
④			目標値					
			実績値					
			達成状況					
指標の設定方法	施設改修が目的のため、事業進捗率を指標としました。							

４．コスト情報（決算）

（単位：千円）

区分	事業費合計	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
R3	26,870	0	0	0	6,063	20,807
R4	0	0	0	0	0	0
R5	0	0	0	0	0	0
R6	0	0	0	0	0	0
R7	0	0	0	0	0	0
合計	26,870	0	0	0	6,063	20,807

5．評価と対応方針（各課評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）	
R3	老人福祉センター改修事業は完了し、目標は達成しました。 施設は築40年のため、全体的に老朽化は進み、改修した箇所との差が大きく、今後も部分的な修繕を進める必要があります。
R4	－
R5	－
R6	－
R7	－

・評価及び対応方針

R3	改修により新しく会議室が2つ増設されました。明るく一般利用者にも好評です。避難所開設時には要支援者が個室として利用することができます。また、施設内に防災倉庫も併設し、防災物品を配備するなど福祉避難所としての機能も向上しました。
R4	－
R5	－
R6	－
R7	－

6．評価と対応方針（各部評価）

・分析

（事業目標達成・未達成の要因、前年度評価を踏まえた見直し状況、新たに発生した課題・環境変化等）	
R3	老人福祉センター改修事業は完了し、目標は達成しました。 施設は築40年のため、全体的に老朽化が進んでいますが、有効的な活用ができるよう、館全体を考えながら、修繕をしていくことが必要です。
R4	－
R5	－
R6	－
R7	－

・評価及び対応方針

R3	改修により新しく会議室が2つ増設されました。フリースペースも利用しやすくなり、全体も明るく、一般利用者にも好評です。また、避難所開設時には要支援者が個室として利用することも可能となり、同時に、施設内に防災倉庫も併設し、防災物品を配備するなど福祉避難所としての機能も向上しました。
R4	－
R5	－
R6	－
R7	－